

4つの地域区分図

この津波ハザードマップは、木戸中学校区周辺の津波到達・浸水開始時間により4つの地域に区分し色分け表示したものです。赤色の「沿岸・沿川地域（緊急避難地域）」は、津波襲来までに時間的余裕のない地域です。黄色の「河川遡上地域（早期避難地域）」は、早期に避難することが必要な地域です。青色の「低平地浸水地域（長期湛水地域）」は、一度浸水すると自然に排水されにくく、浸水状況が長く続くことが想定される地域です。薄緑の「避難者受け入れ地域」は、津波による浸水の影響は想定されていませんが、浸水が想定される地域からの避難者を受け入れ、避難生活を支える等の支援が期待される地域です。

東日本大震災の教訓をふまえると、想定以上の災害が起こる可能性が有ります。薄緑の地域についても、津波の危険性について日頃から十分な関心を持ち、いざとなれば、ご自身の判断で行動してください。

大きな揺れを感じたら津波に注意!! 大津波・津波警報が発令されたらすぐに避難!!

凡例 新潟県津波浸水想定(H29年度) この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平24情使、第886号)

 セリ上がり地帯
  沿岸・沿川地域（発災～30分未満）
  河川遡上地域（30～120分未満）
  低平地浸水地域（120分～約7日後）
  避難者受け入れ地域

● 津波避難ビル ● 津波発生時に避難可能な指定避難所 ◎ 区役所・出張所・連絡所 ヱ 消防署・出張所 ⊗ 警察署・交番・駐在所 - - - 中学校区境界線 - - - 区境界線 ——— 主要な道路

※セリ上がり地帯とは、『セリ上がり』が10cm以上発生する範囲を示したものです。この地帯では、「より高く」「より威力をもった」津波が襲いかかることが想定されます。なお『セリ上がり』地帯がたとえ狭くても、津波の威力は大きいので、より速やかな避難行動が不可欠です。

